



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 東芝プラントシステム株式会社
 コード番号 1983 URL <http://www.toshiba-tpsc.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 林 正孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席常務 経理部長 (氏名) 田中 美勝
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月7日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 045-500-7012

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	106,811	11.2	5,785	30.8	6,062	31.1	3,701	37.7
29年3月期第2四半期	96,046	9.4	8,359	28.2	8,800	35.9	5,941	48.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 4,564百万円 (21.3%) 29年3月期第2四半期 5,801百万円 (41.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	38.00	
29年3月期第2四半期	60.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	239,403	135,998	56.7
29年3月期	244,407	133,288	54.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 135,685百万円 29年3月期 132,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		19.00		19.00	38.00
30年3月期		20.00			
30年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	3.6	19,800	12.6	20,000	4.7	13,500	5.5	138.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	97,656,888 株	29年3月期	97,656,888 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	244,321 株	29年3月期	243,675 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	97,412,825 株	29年3月期2Q	97,413,540 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	… 2 ページ
(2) 財政状態に関する説明	… 2 ページ
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	… 2 ページ
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	… 3 ページ
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	… 4 ページ
四半期連結損益計算書	… 4 ページ
第2四半期連結累計期間	
四半期連結包括利益計算書	… 5 ページ
第2四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	… 6 ページ
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	… 7 ページ
(継続企業の前提に関する注記)	… 7 ページ
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	… 7 ページ
(セグメント情報等)	… 7 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済が緩やかな回復を持続するなか、輸出、生産、設備投資が持ち直し、企業収益、雇用環境等も改善するなど、景気は緩やかな回復基調にありました。

このような状況のもと、当社経営理念(※1)を通じ、「経営ビジョン」である「利益ある持続的成長を続けるエクセレントカンパニー」の実現に向け、2017年度中期経営計画において「①高収益と成長を着実に実現するビジネスモデルの構築」、「②BCM(※2)経営によるイノベーションの追求」、「③CSR経営の推進」を基本戦略として諸施策を積極的に推進しました。

この結果、受注高は1,389億8千3百万円、売上高は1,068億1千1百万円となりました。また、利益面につきましては、主に当第2四半期連結累計期間に完成した海外火力案件において、工期延長に伴う追加費用の発生等で採算が悪化した影響及び東芝グループ内の一部取引にかかる貸倒引当金対象債権が増加したことに伴い、貸倒引当金を10億7千7百万円計上した影響により、営業利益は57億8千5百万円、経常利益は60億6千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記の理由に加え、上記貸倒引当金が評価性引当金に該当し、税負担が増加した影響で37億1百万円となりました。

※1 私たちは、社会インフラの事業を通して、お客様の望むサービス、製品、システムを提供し、従業員一人ひとりが輝く仕事で広く社会に貢献します。

※2 BCM(Balanced CTQ Management)とは、企業の経営ビジョンを実現するための、財務やその他経営状況、経営品質を含めバランスのとれた経営を行うための方法論です。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<発電システム部門>

受注高及び売上高ともに、国内外の火力発電設備等が増加しました。

<社会・産業システム部門>

受注高は、一般産業向け及び太陽光発電設備等が増加しました。売上高は、太陽光発電設備等が減少しました。

セグメント別の受注高及び売上高等

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年 同期比	売上高 (百万円)	前年 同期比	経常利益 (百万円)	前年 同期比
発電システム部門	88,396	79.0%	72,105	22.4%	3,705	△31.1%
社会・産業システム部門	50,587	33.9%	34,706	△6.6%	2,356	△31.1%
合計	138,983	59.4%	106,811	11.2%	6,062	△31.1%

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末から50億4百万円減少し、2,394億3百万円となりました。これは主に、未成工事支出金の増加57億5千万円があるものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少123億8千5百万円によるものであります。

一方、当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から77億1千4百万円減少し、1,034億4百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の減少25億4千9百万円、未払法人税等の減少18億6千1百万円、支払手形・工事未払金等の減少13億7百万円によるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から27億1千万円増加し、1,359億9千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月23日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	88,257	89,334
受取手形・完成工事未収入金等	103,411	91,025
電子記録債権	435	1,158
未成工事支出金	24,225	29,975
その他	9,806	10,325
貸倒引当金	△1,252	△2,455
流動資産合計	224,883	219,363
固定資産		
有形固定資産	7,097	7,208
無形固定資産	245	242
投資その他の資産		
その他	12,299	12,706
貸倒引当金	△119	△118
投資その他の資産合計	12,180	12,588
固定資産合計	19,523	20,039
資産合計	244,407	239,403
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	47,308	46,000
未払法人税等	4,672	2,810
未成工事受入金	13,181	13,656
役員賞与引当金	122	59
完成工事補償引当金	319	283
工事損失引当金	3	0
その他	14,088	11,713
流動負債合計	79,695	74,524
固定負債		
役員退職慰労引当金	36	40
退職給付に係る負債	30,946	28,397
資産除去債務	374	389
その他	65	53
固定負債合計	31,423	28,880
負債合計	111,118	103,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,876	11,876
資本剰余金	20,910	20,910
利益剰余金	104,455	106,303
自己株式	△165	△166
株主資本合計	137,076	138,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3	△3
繰延ヘッジ損益	△267	△181
為替換算調整勘定	99	256
退職給付に係る調整累計額	△3,929	△3,309
その他の包括利益累計額合計	△4,101	△3,237
非支配株主持分	313	312
純資産合計	133,288	135,998
負債純資産合計	244,407	239,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	96,046	106,811
売上原価	81,351	93,563
売上総利益	14,695	13,248
販売費及び一般管理費	6,335	7,462
営業利益	8,359	5,785
営業外収益		
受取利息	574	43
受取配当金	28	32
持分法による投資利益	11	7
為替差益	—	120
その他	112	87
営業外収益合計	727	293
営業外費用		
固定資産処分損	11	11
為替差損	264	—
その他	10	4
営業外費用合計	286	16
経常利益	8,800	6,062
税金等調整前四半期純利益	8,800	6,062
法人税、住民税及び事業税	2,387	1,902
法人税等調整額	462	470
法人税等合計	2,850	2,373
四半期純利益	5,949	3,689
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に 帰属する四半期純損失(△)	7	△12
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,941	3,701

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	5,949	3,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△0
繰延ヘッジ損益	△302	86
為替換算調整勘定	△567	168
退職給付に係る調整額	721	620
その他の包括利益合計	△148	875
四半期包括利益	5,801	4,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,822	4,565
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,800	6,062
減価償却費	280	295
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	1,202
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,264	△1,652
受取利息及び受取配当金	△603	△76
有形固定資産売却損益 (△は益)	5	11
売上債権の増減額 (△は増加)	21,532	11,750
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△6,453	△5,735
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,658	△1,476
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	2,726	382
その他	△3,658	△3,051
小計	12,712	7,716
利息及び配当金の受取額	632	112
法人税等の支払額	△5,262	△3,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,082	4,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△517	△1,814
定期預金の払戻による収入	246	598
グループ預け金の預入による支出	△153,515	—
グループ預け金の払戻による収入	68,382	—
短期貸付金の回収による収入	0	0
有形固定資産の取得による支出	△665	△439
有形固定資産の売却による収入	7	0
無形固定資産の取得による支出	△1	△7
投資有価証券の取得による支出	—	△1,000
長期保証金の支払による支出	△24	△43
長期保証金の返還による収入	13	18
その他	△531	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,605	△2,720
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,217	△1,850
その他	△8	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,225	△1,857
現金及び現金同等物に係る換算差額	△641	289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△80,389	△165
現金及び現金同等物の期首残高	91,633	87,996
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,243	87,830

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	58,902	37,143	96,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	283	86	369
計	59,186	37,230	96,416
セグメント利益	5,381	3,419	8,800

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,800
四半期連結損益計算書の経常利益	8,800

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	72,105	34,706	106,811
セグメント間の内部売上高 又は振替高	223	85	308
計	72,328	34,792	107,120
セグメント利益	3,705	2,356	6,062

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,062
四半期連結損益計算書の経常利益	6,062